

## 2023 年度 東京大学大学院工学系研究科 都市工学専攻入試案内 補足情報 (2022 年 8 月 1 日版)

この文書は「2023 年度東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻入試案内」の 2022 年 8 月 1 日時点での補足情報をまとめたものである。今後さらなる補足情報を都市工学専攻ウェブサイトに掲載する**可能性があるため**、ご注意いただきたい。

・赤字は 2022 年 6 月 10 日版と異なる点である。

### ■実施形式

現時点では筆記試験（専門科目）を対面形式で実施する予定である。新型コロナウイルス感染症の拡大状況に鑑み、全ての受験者についてオンライン形式での実施に切り替える場合があるが、その際は 2022 年 8 月 10 日（水）までに受験者へ電子メールで通知する。

### ■入学試験日程

オンライン試験環境チェック（模擬試験）、筆記試験（専門科目）、口述試験は次の日程で実施する予定である。

- 1) 2022 年 8 月 28 日（日）13:00～ オンライン試験環境チェック（模擬試験）
- 2) 2022 年 8 月 29 日（月）10:00～ オンライン試験環境チェック（模擬試験・予備）
- 3) 2022 年 8 月 29 日（月）午後 筆記試験（専門科目）  
13:00～15:00 (B) 都市工学専門（試験時間：120 分）  
16:00～18:30 (C) 計画・設計・論文（試験時間：150 分）
- 4) 2022 年 9 月 1 日（木）**13:00**～ 口述試験（博士後期課程）
- 5) 2022 年 9 月 2 日（金）**9:00**～ 口述試験（修士課程）

なお、オンライン試験環境チェック（模擬試験）の対象者は下記ようになる。

- ・ 2022 年 8 月 28 日（日）午前 9 時までにオンライン試験の受験を指示または許可された者は、上記 1)のオンライン試験環境チェック（模擬試験）に参加必須。
- ・ その後、2022 年 8 月 29 日（月）午前 9 時までにオンライン試験の受験を指示または許可された者は、上記 2)のオンライン試験環境チェック（模擬試験・予備）に参加必須。

ただし、全ての受験者についてオンライン形式での実施に切り替える場合は上記 1)の日程で全員参加必須となるので留意されたい。参加必須の対象者が 1)・2)のうち指定された回に参加しない場合、受験資格を失うことがある。

### ■筆記試験（専門科目）対面受験にあたっての注意事項

筆記試験（専門科目）の対面形式での受験にあたり、試験日まで、試験日当日、試験終了

後に注意すべき事項を、受験票送付時に案内する。筆記試験を受験する者は熟読し、指示に従うこと。

なお、受験者のうち本人に基礎疾患があり、新型コロナウイルス感染症の重症化リスクが高い者には、別室で筆記試験（専門科目）の受験もしくはオンライン形式での受験を検討する。希望者は、都市工学専攻ウェブサイトからダウンロードできる「都市工学専攻専門科目オンライン試験申請書」に必要事項を記入し、基礎疾患があることを示す診断書とともに、出願時に提出すること。アップロード提出する診断書の形式は、原紙をスキャンした pdf ファイルまたは鮮明な写真ファイルとする。本申請書の提出に基づく別室受験・オンライン形式での受験の可否は、受験票送付時に通知する。

### ■筆記試験（専門科目）オンライン受験の許可・指示

個別の受験者の状況を勘案し、一部の受験者（新型コロナウイルス感染症に罹患し試験日までに医師が治癒したと診断していない者、試験日前に保健所等から濃厚接触者に認定されている者、試験日前や当日に発熱・咳などの症状がある者等）に、自宅等からオンライン監視下で受験するよう指示する場合がある。対象者の具体的な要件と申請方法については、受験票送付時に案内する。なお、一度オンライン受験を許可または指示された者が当日対面形式で受験することは認めない。筆記試験（専門科目）および口述試験のオンライン受験に必要な環境については、後日、全ての受験者に通知する。この通知に基づき、全ての受験者が準備を行っておくこと。オンライン試験環境チェック（模擬試験）時は、試験当日と同じ部屋を使ってできるだけ同一の環境を整えておくことが望ましい。オンライン受験の対象者が試験当日にオンライン受験の準備を整えていなかった場合は、受験を認めない。

### ■その他

- ・ 筆記試験（専門科目）がオンライン受験になった場合も、リモート監視下での受験となる。従って、試験時間中に資料などを閲覧したり、内容について他者と接触・会話・情報交換等を行ったりすることは、対面形式の場合と同じく不正行為となる。また、対面形式の場合と同じく、試験開始後は解答が終わった場合でも、受験を放棄する場合でも、退室を許さない。これに加えて、不正行為防止の観点から、オンライン受験者は試験時間中にトイレ等で離席した時点で、その科目については解答終了となるため、十分に注意されたい。
- ・ オンライン受験者の筆記試験（専門科目）および全受験者の口述試験に際して、公平性確保および不正防止の観点から、受験者の録画・録音を行う。
- ・ 新型コロナウイルスによる感染が急速に拡大しているため、受験者は感染に十分気を付けること。